

FMCの脆弱性データベースの自動更新の設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[コンフィギュレーション](#)

[確認](#)

[カレンダー上のスケジュール済みタスクの表示](#)

[手順](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、FMCで脆弱性データベース(VDB)の自動更新を設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Firepower Threat Defense (FTD)
- Firepower Management Center (FMC)
- 脆弱性データベース (VDB)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

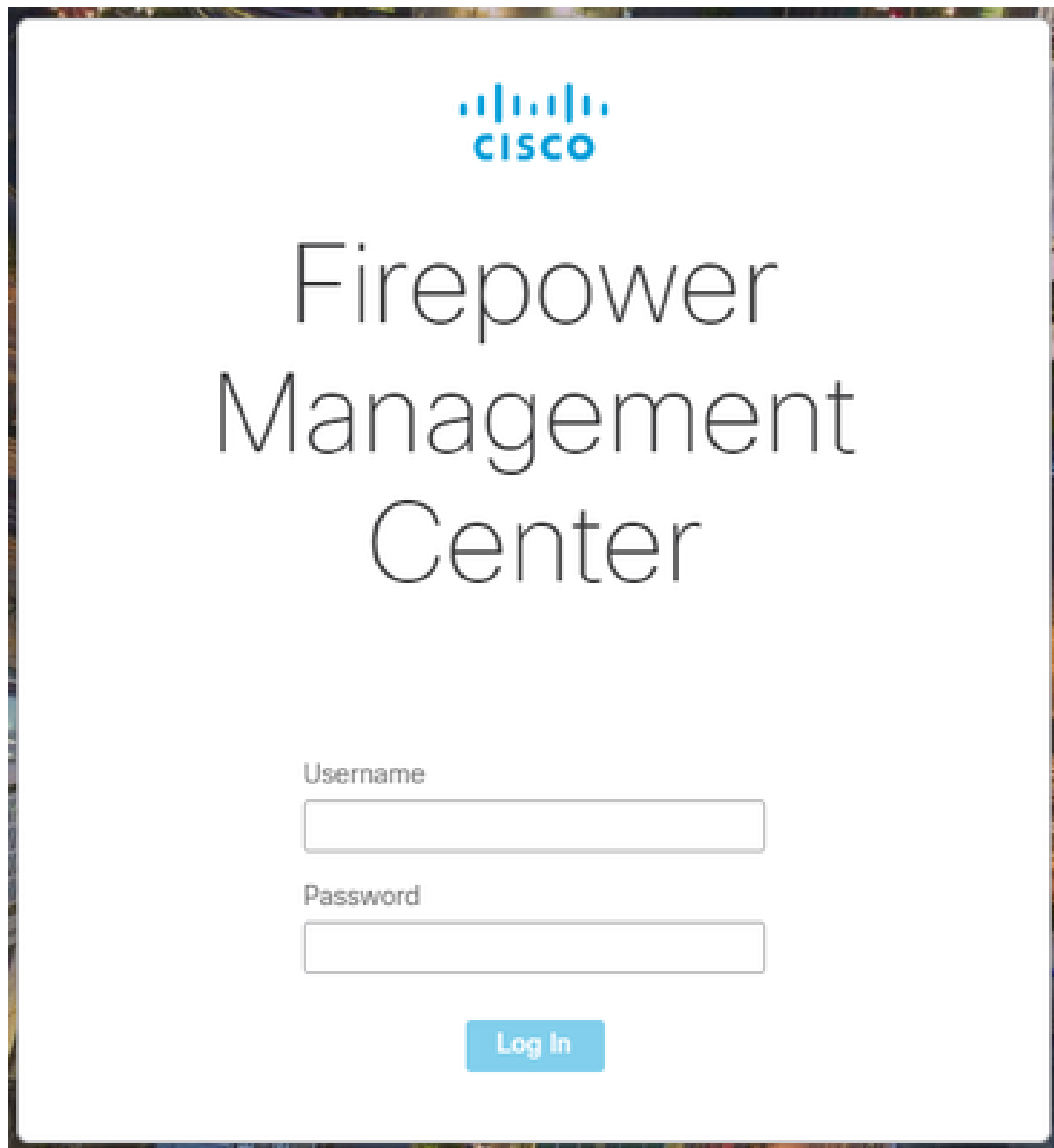
- FMC 7.0
- FTD 7.0

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

設定

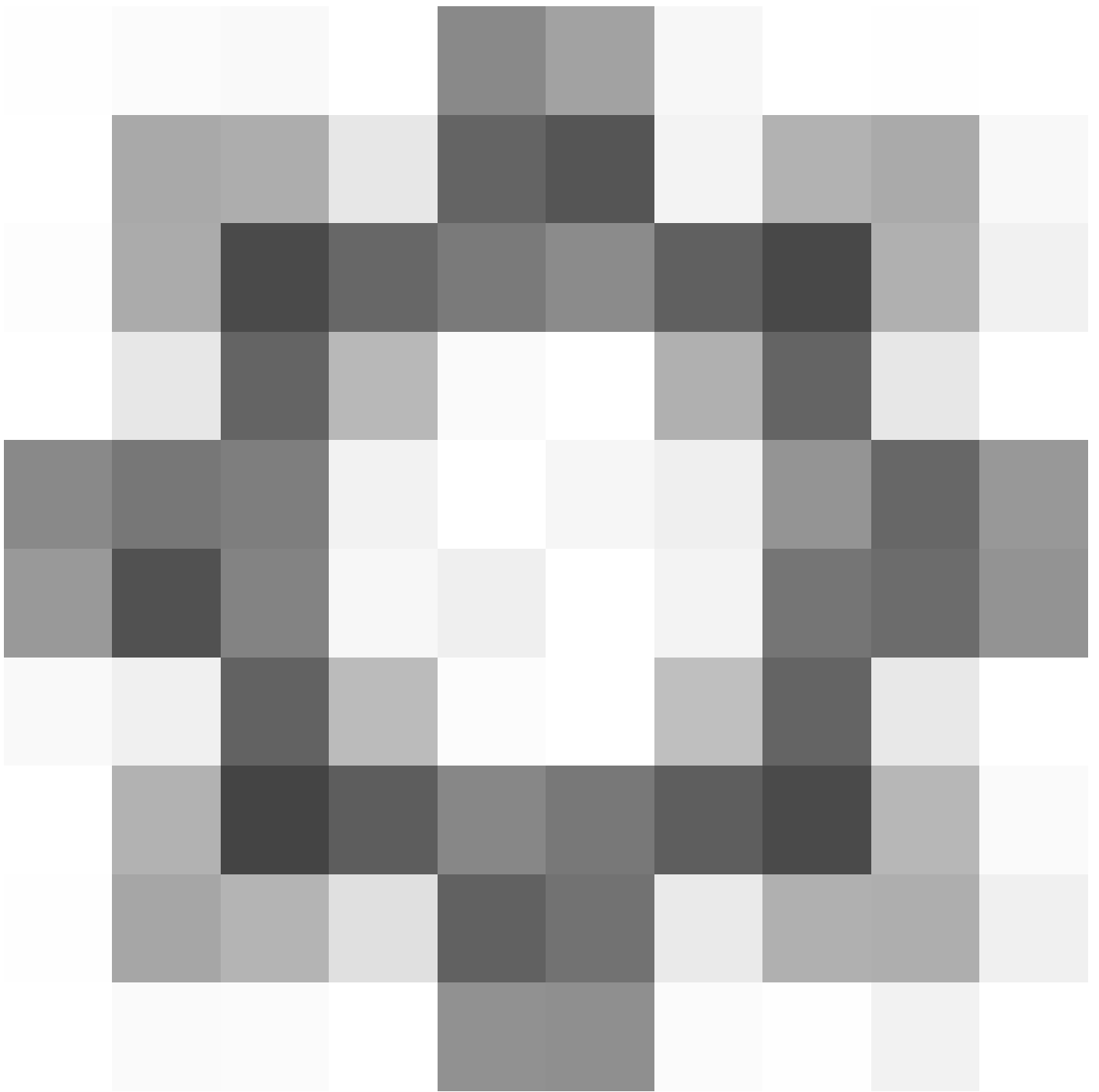
コンフィギュレーション

1. Firepower Management Centerにログインします。

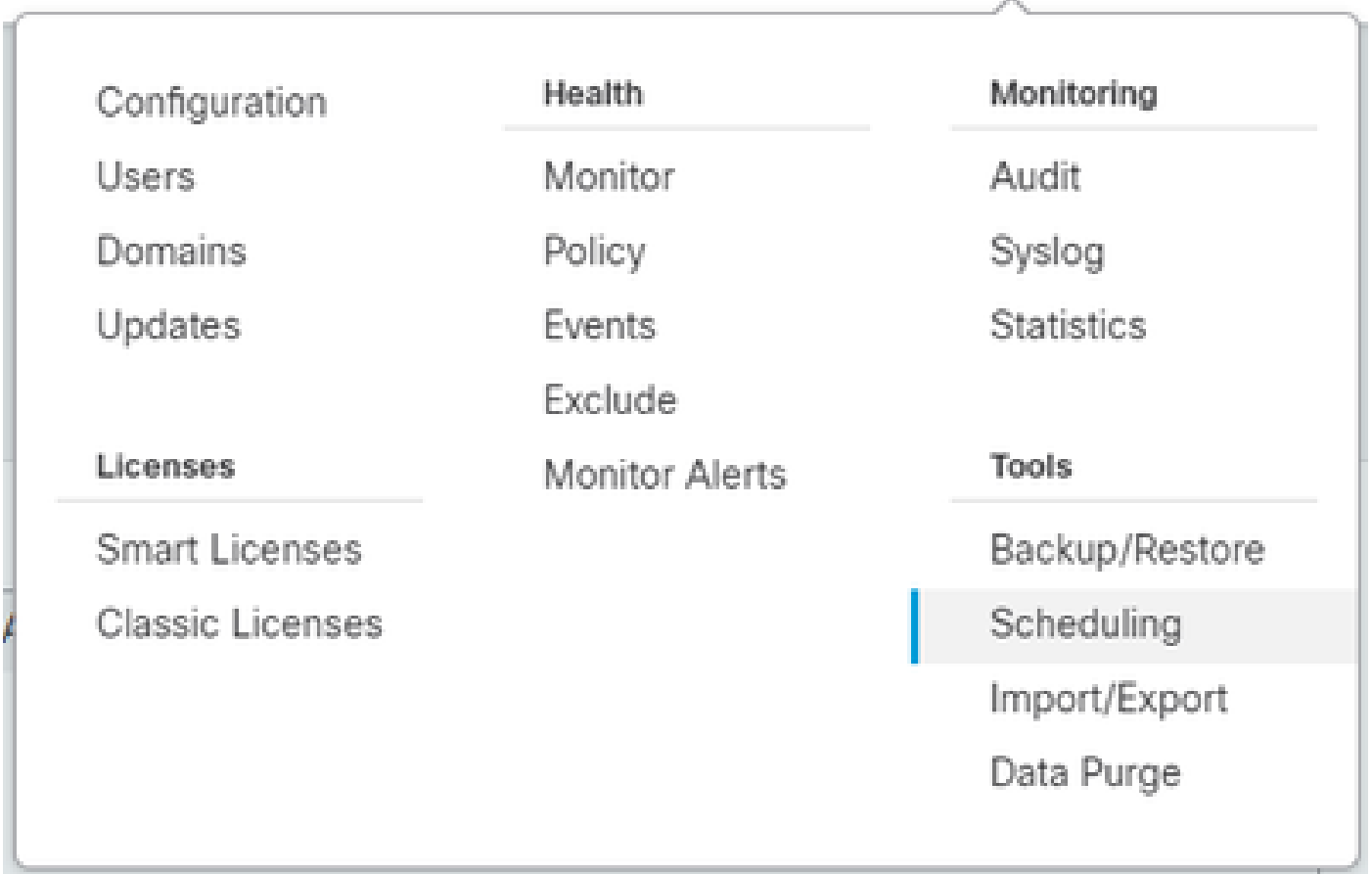


The screenshot shows the login interface for the Cisco Firepower Management Center. At the top center is the Cisco logo, consisting of a stylized bridge icon above the word "CISCO" in blue. Below the logo, the text "Firepower Management Center" is displayed in a large, grey, sans-serif font. Underneath the title, there are two input fields: the first is labeled "Username" and the second is labeled "Password". Both fields are empty and have a thin grey border. At the bottom center of the form is a blue rectangular button with the text "Log In" in white.

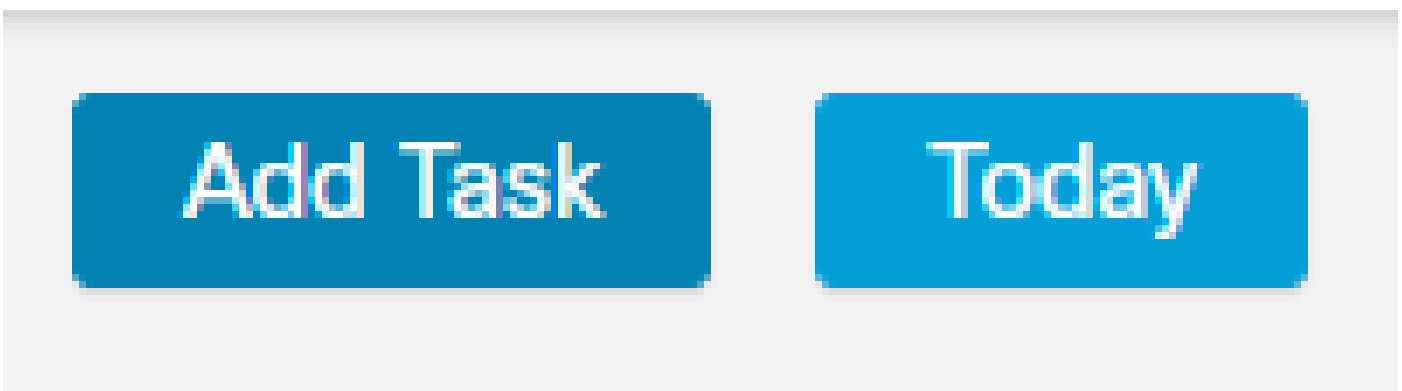
2. System(



)> Schedulingの順に移動します。



3. 「スケジューリング」画面の右上にある「タスクの追加」ボタンをクリックします。



4. 「新規タスク」画面で、「ジョブ・タイプ」ドロップダウン・メニューから「最新更新のダウンロード」を選択し、ニーズに合った設定を選択します。

実行するスケジュールタスクで、Recurringを選択します。

Update Itemsセクションで、Vulnerability Databaseを選択します。

次に、Saveをクリックします。

New Task

Job Type

Schedule task to run Once Recurring

Start On

Repeat Every Hours Days Weeks Months

Run At

Repeat On Sunday Monday Tuesday Wednesday Thursday Friday Saturday

Job Name

Update Items Software Vulnerability Database

Comment

Email Status To Not available. You must set up your mail relay host.

5. 手順3を繰り返してNew Task画面に戻り、Job TypeドロップダウンメニューからInstall Latest Updateを選択し、必要に応じて設定を使用してSaveをクリックします。

New Task

Job Type

Schedule task to run Once Recurring

Start On

Repeat Every Hours Days Weeks Months

Run At

Repeat On Sunday Monday Tuesday Wednesday Thursday Friday Saturday

Job Name

Update Items Software Vulnerability Database

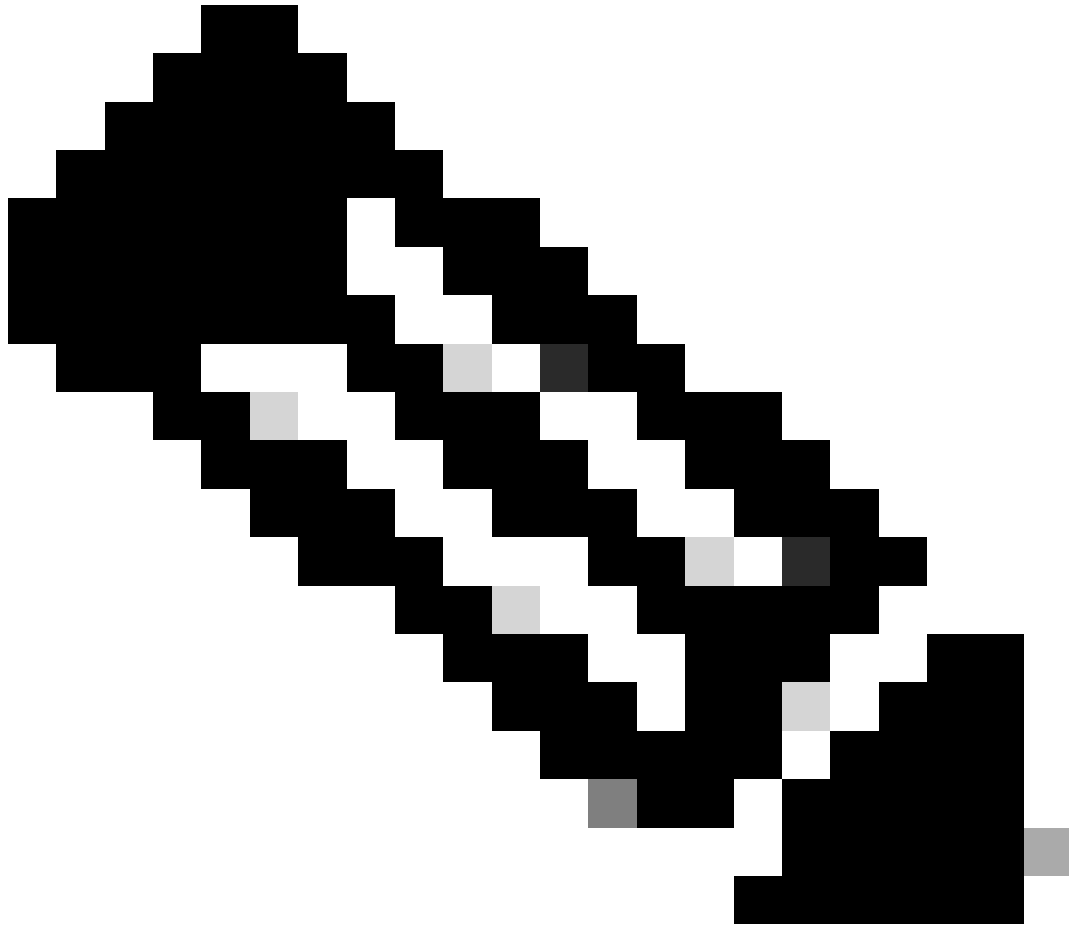
Device

Comment

Email Status To Not available. You must set up your mail relay host.

Cancel

Save



注：VDBのアップデート後には、トラフィックの検査とフローを中断する可能性のある設定変更も行う必要があることに注意してください。

Warning

After you update the VDB, you must also deploy configuration changes, which might interrupt traffic inspection and flow.

OK

スケジュールされたタスクを微調整するには、編集ペンをクリックする(



)か、[スケジュールリング]画面の[タスクの詳細]セクションにあるごみ箱をクリックする()から削除するかを選択します。

Name	Type	Start Time	Frequency	Last Run Time	Last Run Status	Next Run Time	Creator	Domain
Download VDR updates	Download/Update/Upgrade	10/11/2014 10:00	Every Week on Saturday	Not run yet	⊘	10/11	admin	ts004
Install VDR	Install/Update/Upgrade	10/11/2014 10:00	Every Week on Saturday	Not run yet	⊘	10/11	admin	ts004

確認

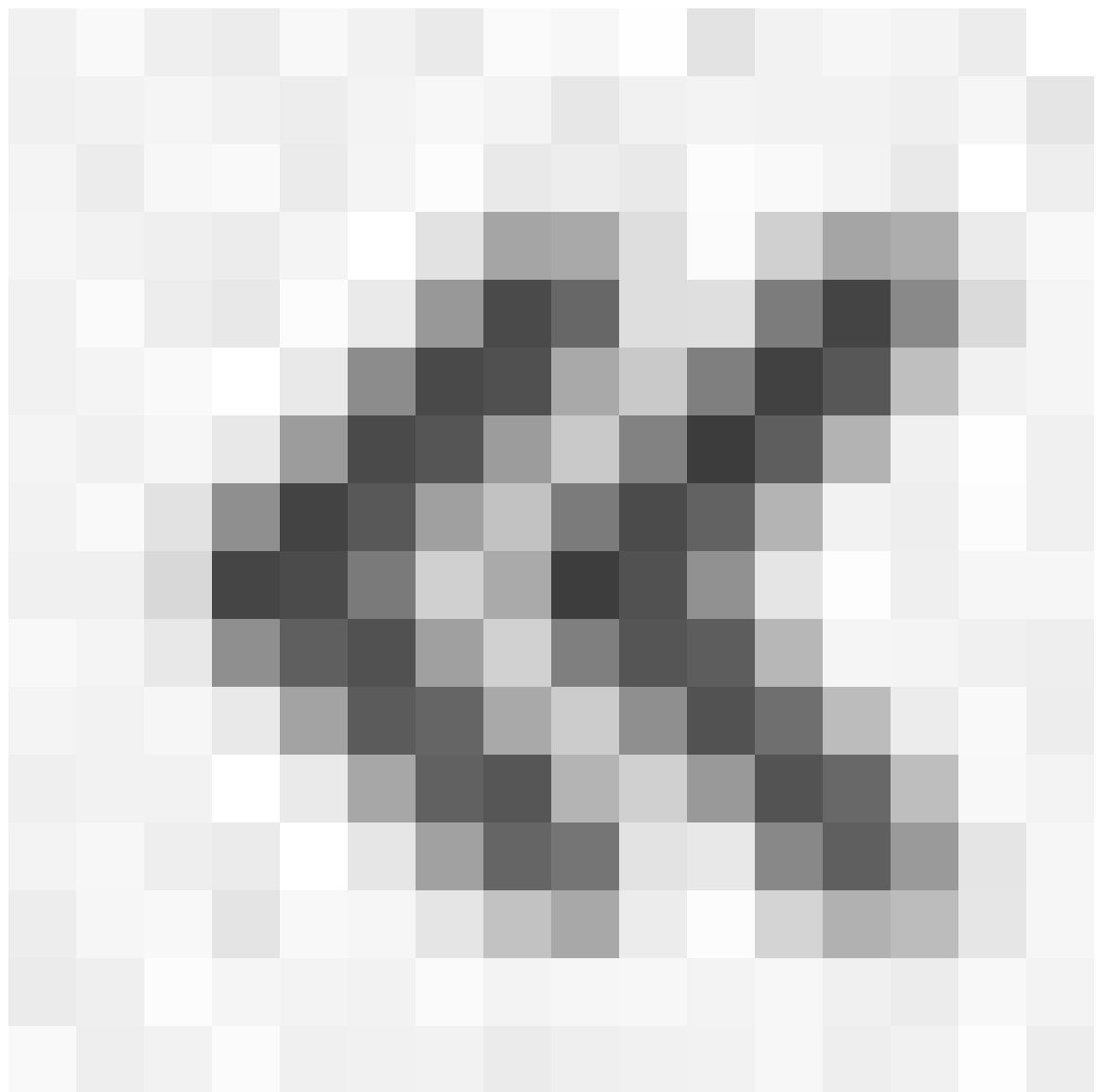
スケジュールされたタスクは、スケジュール設定画面のカレンダーで確認できます。

IC	<	2014/4						>
Sun.	Mon.	Tues.	Wed.	Thurs.	Fri.	Sat.		
	1	2	3	4	5	6 Weekly Software Download		
7 Weekly config only backup	8	9	10	11	12	13 Weekly Software Download		
14 Download VDR Update Install VDR Weekly config only backup	15	16	17	18	19	20 Download VDR Update Weekly Software Download		
21 Download VDR Update Install VDR Weekly config only backup	22	23	24	25	26	27 Download VDR Update Weekly Software Download		
28 Download VDR Update Install VDR Weekly config only backup	29	30						

カレンダー上のスケジュール済みタスクの表示

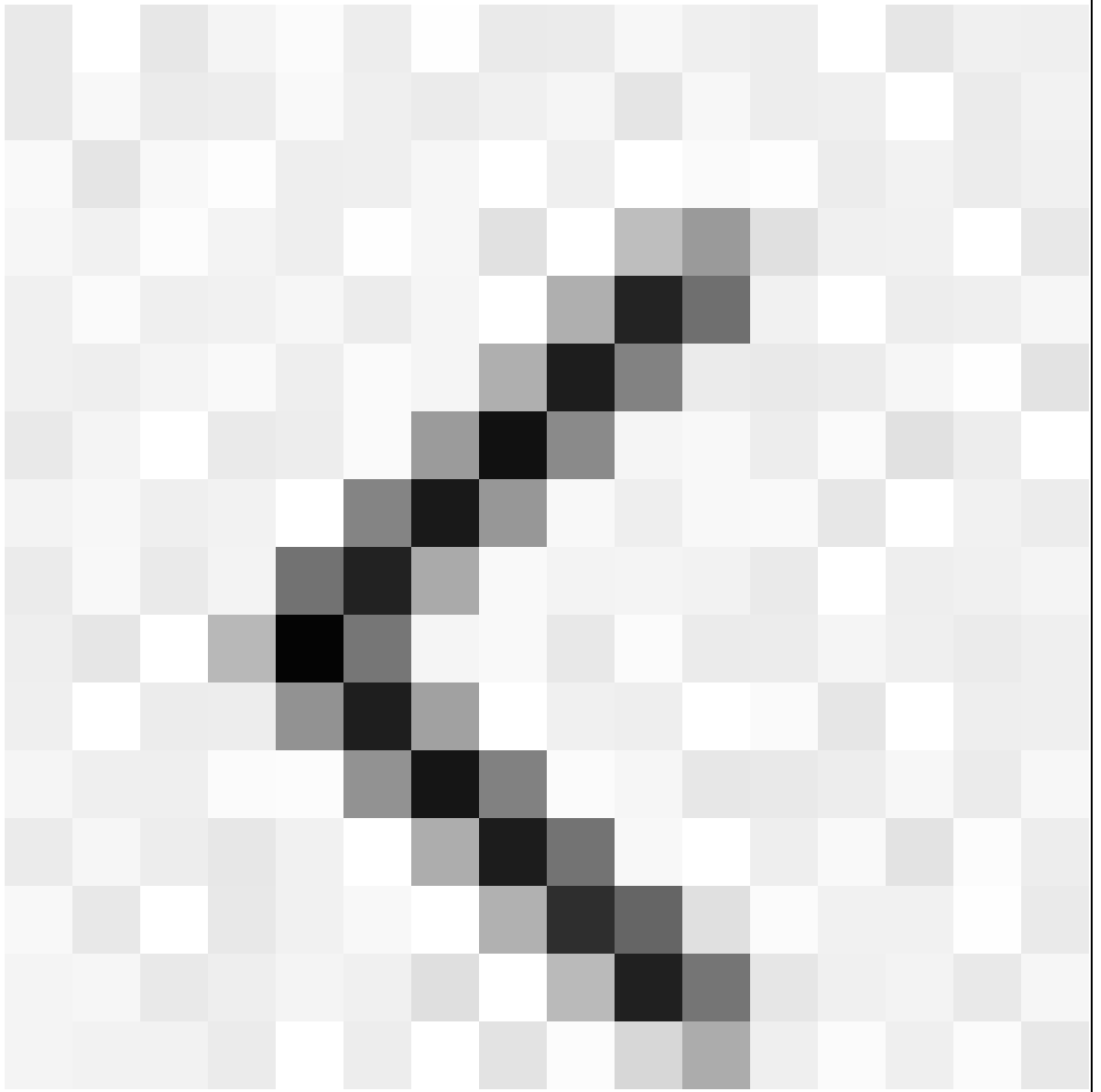
手順

ステップ 1	System > Tools > Schedulingの順に選択します。
ステップ 2	<p>カレンダービューを使用して、次のタスクを実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 二重左矢印(



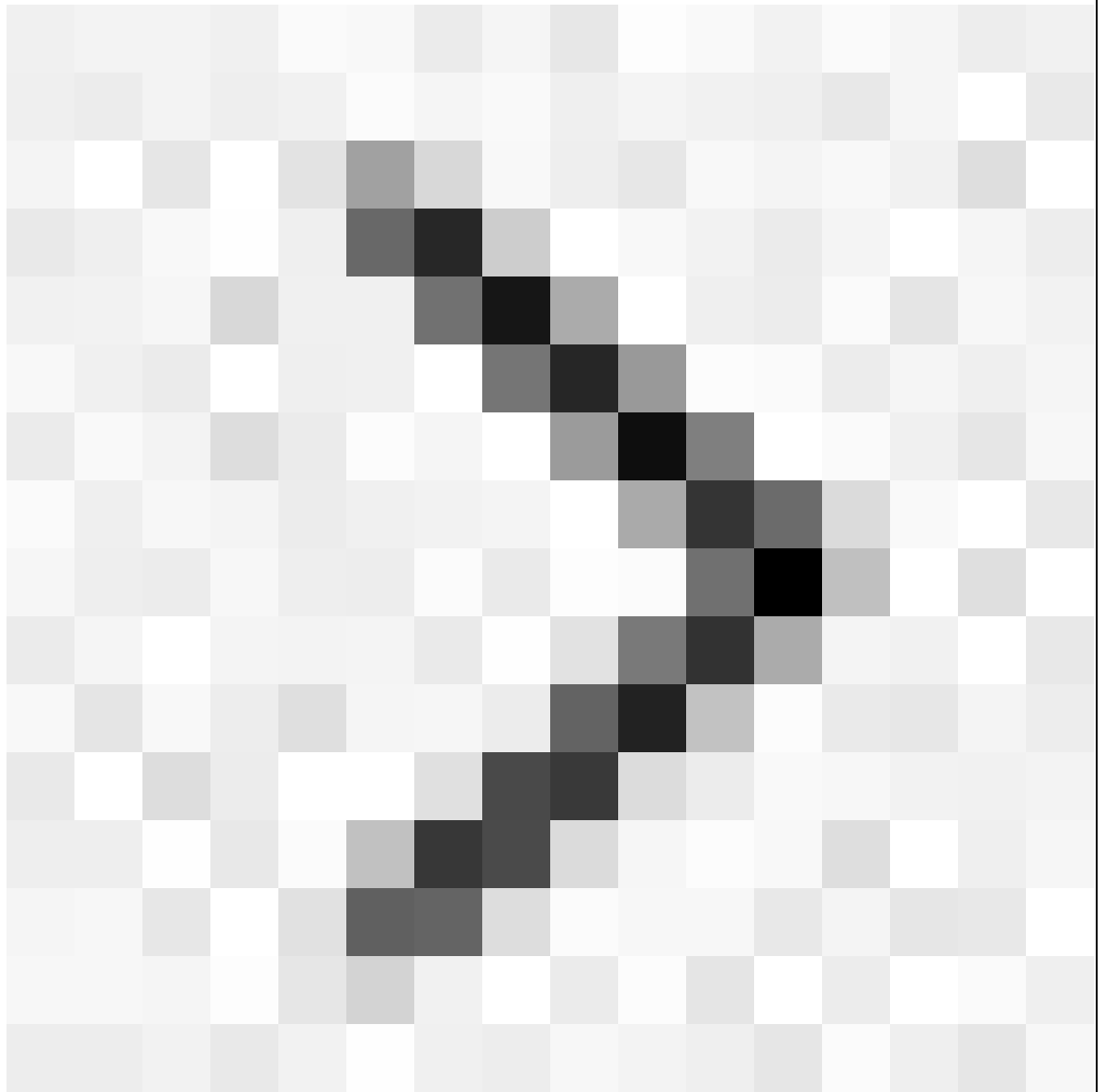
)をクリックして1年戻ります。

- 左向き単一矢印(



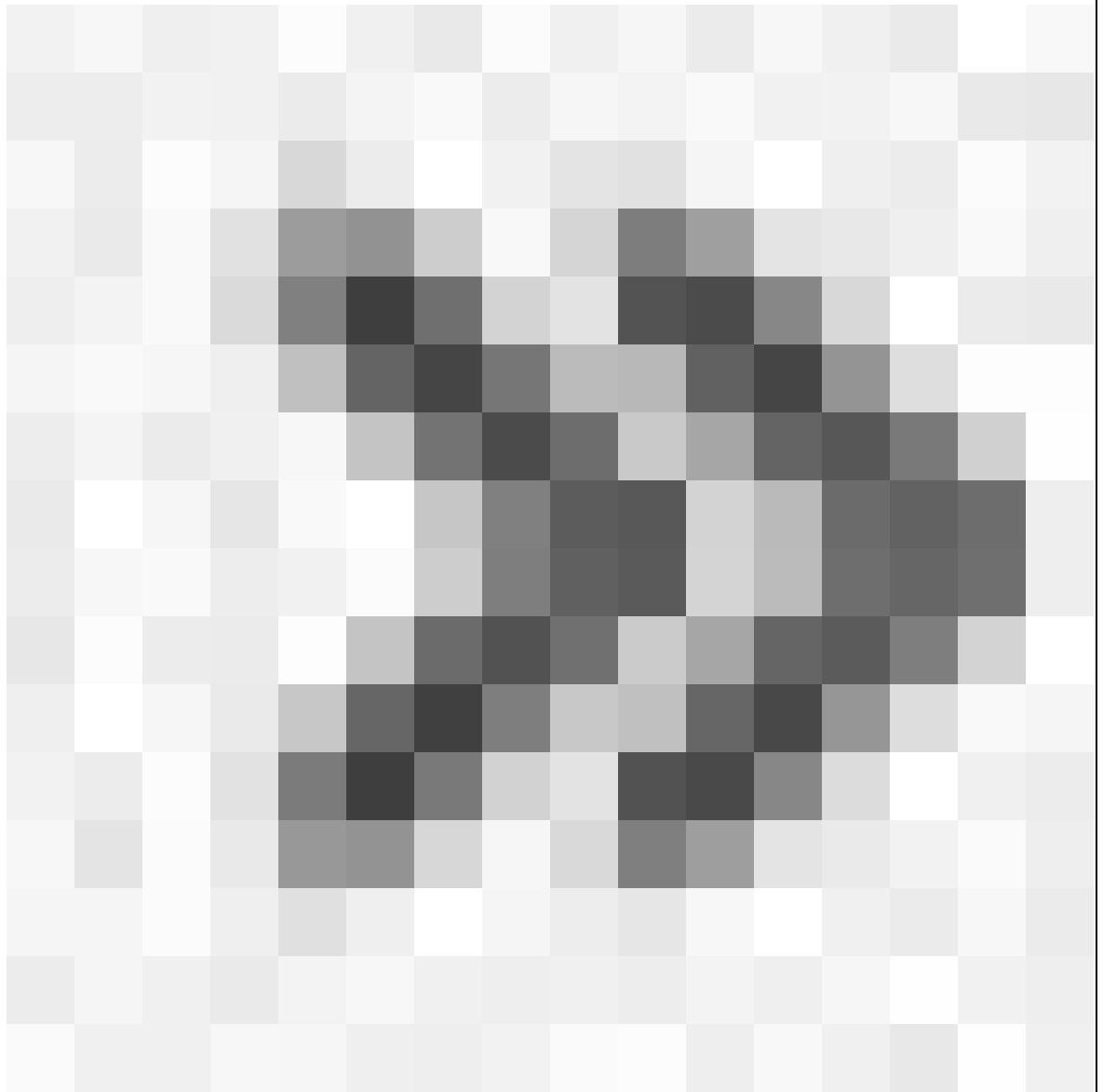
)をクリックすると、1か月戻ります。

- 一重右矢印(



)をクリックすると、1か月先に進みます。

- 二重右矢印(



)をクリックして1年先に進みます。

- 現在の月と年に戻るには、[今日]をクリックします。
- 新しいタスクをスケジュールするには、[タスクの追加]をクリックします。
- 日付をクリックすると、タスク・リスト・テーブル内の特定の日付にスケジュールされたすべてのタスクが表示されます。
- 日付の特定のタスクをクリックすると、そのタスクがタスク・リスト・テーブルに表示されます。

トラブルシューティング

VDBの自動アップグレードが期待どおりに動作しない場合は、VDBをロールバックできます。

手順：

管理デバイス (FMC、FDM、またはSFRオンボックス) のCLIにSSHで接続します。

expertモードに切り替えてrootにし、ロールバック変数を設定します。

```
<#root>
```

```
expert
```

```
sudo su
```

```
export ROLLBACK_VDB=1
```

ダウングレードするVDBパッケージがデバイスの/var/sf/updatesにあることを確認し、インストールします。

```
<#root>
```

```
install_update.pl --detach /var/sf/updates/<name of desired VDB Package file>
```

通常のvdbインストールログは、/var/log/sf/vdb-*の該当する場所にあります。

VDBのインストールが完了したら、ポリシーをデバイスに展開します。

FMCで、VDBのインストールステータスを確認するために、次のディレクトリの内容を確認できます。

```
root@firepower:/var/log/sf/vdb-4.5.0-338# ls -la
total 40
drwxr-xr-x 5 root 4096 2023年5月15日 (現地時間)
drwxr-xr-x 11 root root 4096 Apr 23 06:00 ..
-rw-r--r-- 1 ルート ルート 3308 2023年5月15日 flags.conf.complete
drwxr-xr-x 2 root 4096 2023年5月15日 インストーラ
drwxr-xr-x 2 root 4096 2023年5月15日 post
drwxr-xr-x 2 root 4096 2023年5月15日 pre
-rw-r--r-- 2023年5月15日 status.logの1ルート 1603
-rw-r--r-- 2023年5月15日 vdb.logの1ルート 5703
-rw-r--r-- 1 ルート ルート 5 2023年5月15日 vdb.pid
```

FTDで、VDBのインストールの履歴を確認するには、次のディレクトリの内容を確認します。

```
root@firepower:/ngfw/var/cisco/deploy/pkg/var/cisco/packages# ls -al
total 72912
drwxr-xr-x 5 ルート 130 9月1日 08:49 (デフォルト)
drwxr-xr-x 4 root root 34 8月16日 14:40 ..
drwxr-xr-x 3 ルート 18 8月16日 14:40 エクスポート-7.2.4-169
-rw-r--r-- 1 ルート 2371661 7月27日 15:34 エクスポート-7.2.4-169.tgz
drwxr-xr-x 3 ルート ポート : 21 8月16日 14:40 vdb-368
```

-rw-r--r-- 1ルート36374219 7月27日15:34 vdb-368.tgz
drwxr-xr-x 3ルート、21年9月1日08:49 vdb-369
-rw-r--r-- 9月1日359084551ルート08:48 vdb-369.tgz

関連情報

[脆弱性データベース\(VDB\)の更新](#)

[タスクスケジューリング](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。